

第2回 全国被災地 語り部シンポジウム in西日本

参加
無料

※第2～4部

先着順
(定員200名)

～教訓を未来へ語り継ぐ～

平成29年 2月26日(日)/27日(月)

会場／淡路夢舞台国際会議場(兵庫県淡路市夢舞台1)および淡路市内、神戸市内

阪神・淡路大震災から22年。

災害が起こるたびに同じ様な被害を繰り返していますが、阪神・淡路大震災の被災・復興経験から災害被害を減らす「減災」は私たち自身の手で可能であると確信しています。自然災害被災地から語り部や被災者が集い、自らの経験を伝え、共に意見を交換し、命を守るための今後の防災活動への提案を行います。各地の現状と課題を伝え、語り部の人智を共有し、いかに未来世代に伝えるかを考えます。

北淡震災記念公園 野島断層保存館



淡路夢舞台国際会議場

【プログラム】

■2月26日(日)

【第1部】10:15～12:30 震災を風化させないための語り部バス①
「野島断層保存館」(現地実費)

【第2部】13:00～16:30 開 会
●基 調 講 話 五百旗頭 真
●被災地の語り部 富永 登志也／阪神・淡路大震災
伊藤 俊／東日本大震災
丸山 伸二／熊本地震

●パネルディスカッション 阿部 憲子
長井 大輔
米山 正幸
植松 浩二
●コーディネーター 室崎 益輝

【第3部】16:45～18:15 ワークショップ分科会(2分科会)
【交流会】18:30～20:00 (飲食は実費)



五百旗頭 真

室崎 益輝

■2月27日(月)

【第4部】9:45～11:00
●ワークショップ 「南海トラフと首都直下ーこれからの語り部」
取組紹介 兵庫県南あわじ市福良地区・高知県黒潮町
まとめ 室崎 益輝／山地 久美子
●語り部宣言・提言 閉 会

【第5部】11:30～15:30
震災を風化させないための語り部バス②
「野島断層保存館等」 淡路の語り部 (現地実費)
震災を風化させないための語り部バス③
「神戸市長田区のまちづくり」 小林 郁雄 (現地実費)

【パネル展示】

※プログラムの詳細・参加お申込み方法は裏面をご覧ください

シンポジウムホームページ

URL▶ <http://nojima-danso.co.jp/kataribe.html>

■主催:「全国被災地語り部シンポジウム in 西日本」実行委員会

(北淡震災記念公園震災の語り部ボランティア/北淡震災記念公園・野島断層保存館/南三陸町地域観光復興協議会)

◆特別協力:株式会社ほくだん 南三陸ホテル観洋

◆調査協力:科研 基盤(B)「被災者支援レジーム/復興まちづくりの国際比較研究」

挑戦的萌芽研究「南海トラフ大地震に備えた社会学的アプローチからの住宅復興」

◆協 力:北淡震災記念公園野島断層・神戸の壁継承発展実行委員会

◆後 援:兵庫県 兵庫県教育委員会 淡路市 淡路市教育委員会 洲本市 洲本市教育委員会
南あわじ市 南あわじ市教育委員会 サンテレビジョン 神戸新聞社 読売新聞洲本支局
NHK神戸放送局 MBS 関西テレビ 朝日放送 読売テレビ ラジオ関西 共同通信社 時事通信社
朝日新聞神戸総局 毎日新聞神戸支局 産経新聞社

26日(日)
神戸→夢舞台

新神戸	三ノ宮	舞子	夢舞台
8:15	8:30	9:00	9:15
8:40	8:55	9:15	9:45
11:20	11:35	12:05	12:20
930円	930円	510円	抜粋



ひょうご安全の日推進事業